



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 中西製作所
コード番号 5941 URL <http://www.nakanishi.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 昭夫
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理部長 (氏名) 中西 一郎
四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 06-6791-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,328	△3.0	157	△46.0	206	△39.0	57	△62.4
24年3月期第2四半期	8,588	△20.3	291	△53.4	339	△49.8	154	△14.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	9.20	—
24年3月期第2四半期	24.46	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	12,265	7,509	61.2
24年3月期	13,496	7,515	55.7

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,509百万円 24年3月期 7,515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,200	15.6	1,060	42.9	1,150	39.4	550	55.0	87.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	6,306,000 株	24年3月期	6,306,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	3,307 株	24年3月期	3,307 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	6,302,693 株	24年3月期2Q	6,302,693 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等もあり、緩やかな回復基調にあるものの、世界的な景気減速懸念や円高の長期化、デフレの影響等により、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような中、当社におきましては、例年より期末に学校給食設備の大型案件が偏って集中しているため、当第2四半期累計期間の売上高は83億28百万円（前年同期比3.0%減）となりました。利益面につきましては、売上高の減少に伴い、営業利益が1億57百万円（前年同期比46.0%減）、経常利益が2億6百万円（前年同期比39.0%減）となり、四半期純利益につきましては、九州支店の建替えに伴う固定資産除却損が発生したこともあり、57百万円（前年同期比62.4%減）となりました。

景気動向の不透明感が、なかなか拭えない状況下ではありますが、営業部門、生産部門及び管理部門の各部門が一体となって、様々なお客様のご要望に応えられる魅力ある厨房設備のご提案に力を注いでまいります。

この度の9月の展示会（フードシステムソリューション2012）では、新製品といたしまして、節水型洗米機（従来当社機器比、約60%使用水量削減）を出展いたしました。

今後とも、引き続き「エコ」や「食の安全・安心」に繋がる厨房機器・厨房システムの提案に心がけ、業績の向上に取り組んでまいります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ12億31百万円減少し、122億65百万円となりました。これは主に、商品及び製品が1億33百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が12億94百万円、現金及び預金が1億58百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ12億25百万円減少し、47億55百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が11億10百万円、未払法人税等が1億73百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ6百万円減少し、75億9百万円となりました。これは主に、四半期純利益を57百万円計上したものの、剰余金の配当が63百万円あったことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて1億58百万円減少し、当第2四半期会計期間末には26億80百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は1億21百万円（前年同四半期は獲得した資金1億73百万円）となりました。これは主に仕入債務が11億15百万円減少し、法人税等の支払額が3億19百万円あったものの、税引前四半期純利益を1億89百万円計上し、売上債権が14億14百万円減少したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1億14百万円（前年同四半期は使用した資金90百万円）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が72百万円、無形固定資産の取得による支出が38百万円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1億65百万円（前年同四半期は使用した資金2億76百万円）となりました。これは主に長期借入金を90百万円返済し、配当金の支払額が62百万円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期第2四半期の業績予想につきましては、平成24年11月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正を行っております。

また、平成25年3月期第2四半期の業績の状況を踏まえ、下期に数多くの大型案件の売上が見込まれることから、平成25年3月期通期業績予想についても修正を行っております。詳細につきましては、平成24年11月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

当社は、学校給食設備等の納期が夏季及び年度末に集中しているため、生産実績等が第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間に高くなる傾向にあります。特に今期は、第4四半期会計期間に大型の学校給食設備の納期が集中いたしております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,839,112	2,680,700
受取手形及び売掛金	5,143,319	3,848,911
商品及び製品	716,002	849,572
仕掛品	314,039	343,765
原材料及び貯蔵品	222,601	246,226
繰延税金資産	125,110	127,297
その他	73,339	86,184
貸倒引当金	△14,753	△16,551
流動資産合計	9,418,772	8,166,106
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	446,122	426,268
土地	2,363,610	2,363,610
その他(純額)	216,909	254,034
有形固定資産合計	3,026,643	3,043,913
無形固定資産	121,809	111,656
投資その他の資産		
投資有価証券	343,210	345,944
繰延税金資産	382,517	394,950
その他	223,163	223,398
貸倒引当金	△19,982	△20,960
投資その他の資産合計	928,908	943,333
固定資産合計	4,077,361	4,098,903
資産合計	13,496,133	12,265,009
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,737,456	1,626,686
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	180,000	180,000
未払法人税等	331,875	158,018
未払費用	155,647	172,527
賞与引当金	204,447	216,272
その他	396,372	495,920
流動負債合計	4,205,799	3,049,426
固定負債		
長期借入金	580,000	490,000
退職給付引当金	835,338	867,044
役員退職慰労引当金	281,747	275,436
その他	77,896	73,780
固定負債合計	1,774,982	1,706,260
負債合計	5,980,782	4,755,686

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,537,125	1,537,125
利益剰余金	5,005,222	5,000,193
自己株式	△2,355	△2,355
株主資本合計	7,985,592	7,980,563
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	35,804	35,209
繰延ヘッジ損益	—	△404
土地再評価差額金	△506,045	△506,045
評価・換算差額等合計	△470,240	△471,240
純資産合計	7,515,351	7,509,323
負債純資産合計	13,496,133	12,265,009

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	8,588,612	8,328,829
売上原価	6,441,199	6,258,174
売上総利益	2,147,412	2,070,654
販売費及び一般管理費	1,855,803	1,913,075
営業利益	291,609	157,579
営業外収益		
受取配当金	8,169	5,246
仕入割引	41,437	39,927
その他	12,018	9,857
営業外収益合計	61,625	55,031
営業外費用		
支払利息	9,665	4,904
その他	4,314	746
営業外費用合計	13,980	5,651
経常利益	339,253	206,960
特別利益		
固定資産売却益	5,319	—
特別利益合計	5,319	—
特別損失		
固定資産除却損	2,185	17,349
災害による損失	5,320	—
特別損失合計	7,505	17,349
税引前四半期純利益	337,067	189,611
法人税、住民税及び事業税	188,886	144,957
法人税等調整額	△5,998	△13,344
法人税等合計	182,887	131,613
四半期純利益	154,179	57,998

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	337,067	189,611
減価償却費	51,374	65,829
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8,717	2,776
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,741	11,825
退職給付引当金の増減額(△は減少)	44,165	31,705
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	641	△6,311
受取利息及び受取配当金	△8,194	△5,281
支払利息	9,665	4,904
為替差損益(△は益)	686	△411
有形固定資産売却損益(△は益)	△5,319	—
売上債権の増減額(△は増加)	822,671	1,414,370
たな卸資産の増減額(△は増加)	△66,906	△186,922
仕入債務の増減額(△は減少)	△918,861	△1,115,072
その他	△112,357	31,185
小計	173,093	438,209
利息及び配当金の受取額	8,194	5,336
利息の支払額	△7,894	△4,631
法人税等の支払額	△22,588	△319,933
法人税等の還付額	22,260	2,339
営業活動によるキャッシュ・フロー	173,065	121,319
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△55,039	△72,158
有形固定資産の売却による収入	5,700	—
無形固定資産の取得による支出	△30,992	△38,730
投資有価証券の取得による支出	△4,244	△4,359
その他の支出	△7,372	△6,449
その他の収入	1,362	7,544
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90,585	△114,152
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	50,000	400,000
短期借入金の返済による支出	△51,000	△400,000
長期借入れによる収入	600,000	—
長期借入金の返済による支出	△801,426	△90,000
リース債務の返済による支出	△11,147	△13,124
配当金の支払額	△63,255	△62,868
財務活動によるキャッシュ・フロー	△276,828	△165,992
現金及び現金同等物に係る換算差額	△686	411
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△195,036	△158,412
現金及び現金同等物の期首残高	2,748,364	2,839,112
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,553,328	2,680,700

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。